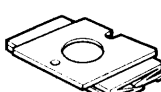
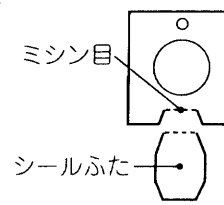
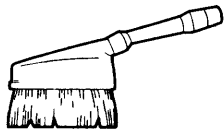
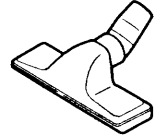
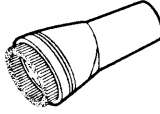


別売り部品 日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成9年3月現在)

<p>●パックフィルター 抗菌防臭3層クリーンパックフィルター GP-75F (5枚入り) 標準価格 ¥700(税別)</p>  <p>日立製パックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご注意ください。</p>  <p>●GP-82F、GP-70F、GP-62Fの紙袋を使用する場合は、シールふたをミシン目の部分から切り取って使用してください。</p>	<p>●はたき吸口 (D-H1)</p>  <p>標準価格 ¥3,800 (税別)</p>	<p>●ふとん用吸口 (G-50)</p>  <p>標準価格 ¥1,500 (税別)</p>	<p>●棚用自在吸口 (U-37)</p>  <p>サービスパーツ CV-F170T-603 とご指定ください。 標準価格 ¥900 (税別)</p>
---	--	--	--

仕様

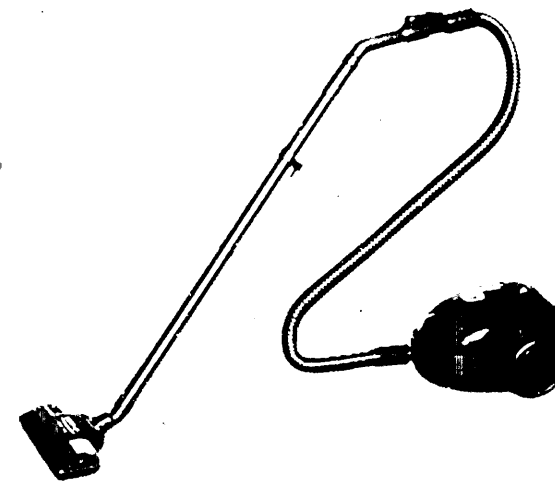
電源	100V 50-60Hz共用	コードの長さ	5m
消費電力	1000W~約200W	寸法	長さ323mm×幅260mm×高さ228mm (本体のみ)
吸込仕事率	480W~約 50W		
真空度	20580Pa	質量	4.8kg(標準付属品を含む)
風量	1.4m ³ /min	標準付属品	エアークートブラシ、ホース……………各1個 延長管……………2本
運転音	62dB~約55dB		
集じん容積	2.0L	付属応用部品	すき間用兼サッシ用吸口……………1個

株式会社 日立製作所
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03)3502-2111

取扱説明書

HITACHI

**日立掃除機
CV-T43**





このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

もくじ

安全上のご注意	2	ページ
各部のなまえと準備	4	
操作のしかた	6	
ゴミすてサインと保護装置について	7	
上手なお掃除のしかた	7	
ごみがたまったら	8	
スタンド収納	8	
お手入れ	9	
故障かなと思ったら	10	
アフターサービスと保証について	11	
別売り部品	12	
仕様	12	




安全上のご注意








- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。






 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は けが注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

 警告	
<p> 改造は行わない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理を行わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電・けがの原因になります。 ●修理はお買い上げの販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。 	<p> 定格15A以上のコンセントを単独で使う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
<p> お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やけがをすることがあります。 	<p> エアーオートブラシの回転部分には触れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●手などをけがすることがあります。
<p> 灯油、ガソリン、たばこの吸い殻などを吸わせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 <p>ガラ、洗剤、たばこの吸い殻、カセット、鉄粉、多量の小麦粉など</p>	<p> 水洗いや風呂場での使用は絶対にしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電する場合があります。

 警告	
<p> 交流100V以外では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電の原因になります。 <p style="text-align: center;">AC 100V</p>	<p> コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コードが破損し、火災・感電の原因になります。 <p>コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・発火の原因になります。
<p> コードを回転部分に巻き込まない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コードの損傷により感電することがあります。 	

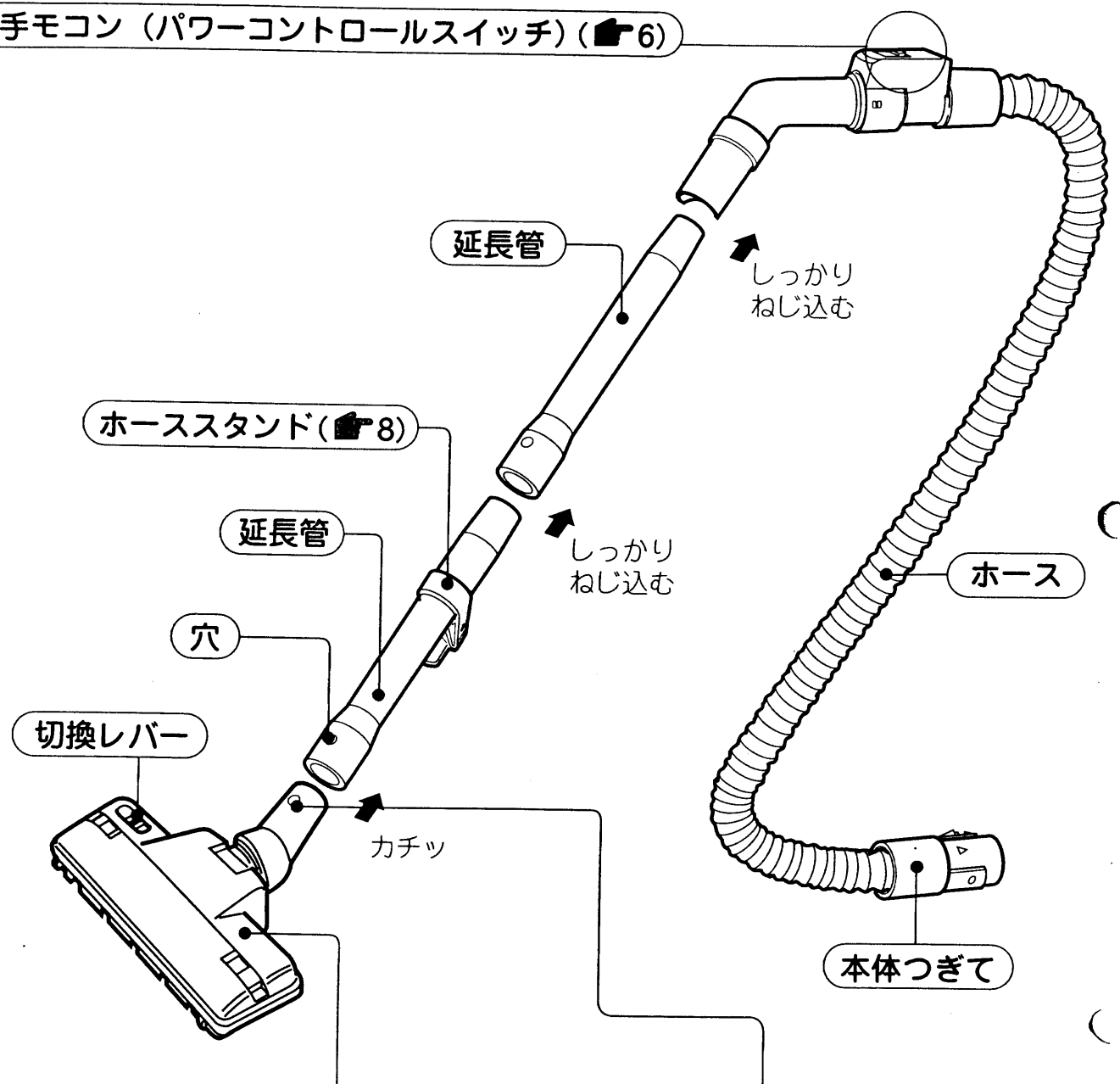
 注意	
<p> 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートして発火することがあります。 <p>コードを巻き取る時は電源プラグを持つ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが当たってけがをすることがあります。 	<p> 排気口をふさがない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 <p>吸込口をふさいで長時間運転しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●過熱による本体の変形・発火の原因になります。
<p> 引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●爆発や火災の原因になります。 	<p> 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
<p> 火気に近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体の変形によるショート・発火の原因になります。 	<p> 本体に乗らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●転倒してけがをすることがあります。

各部のなまえと準備

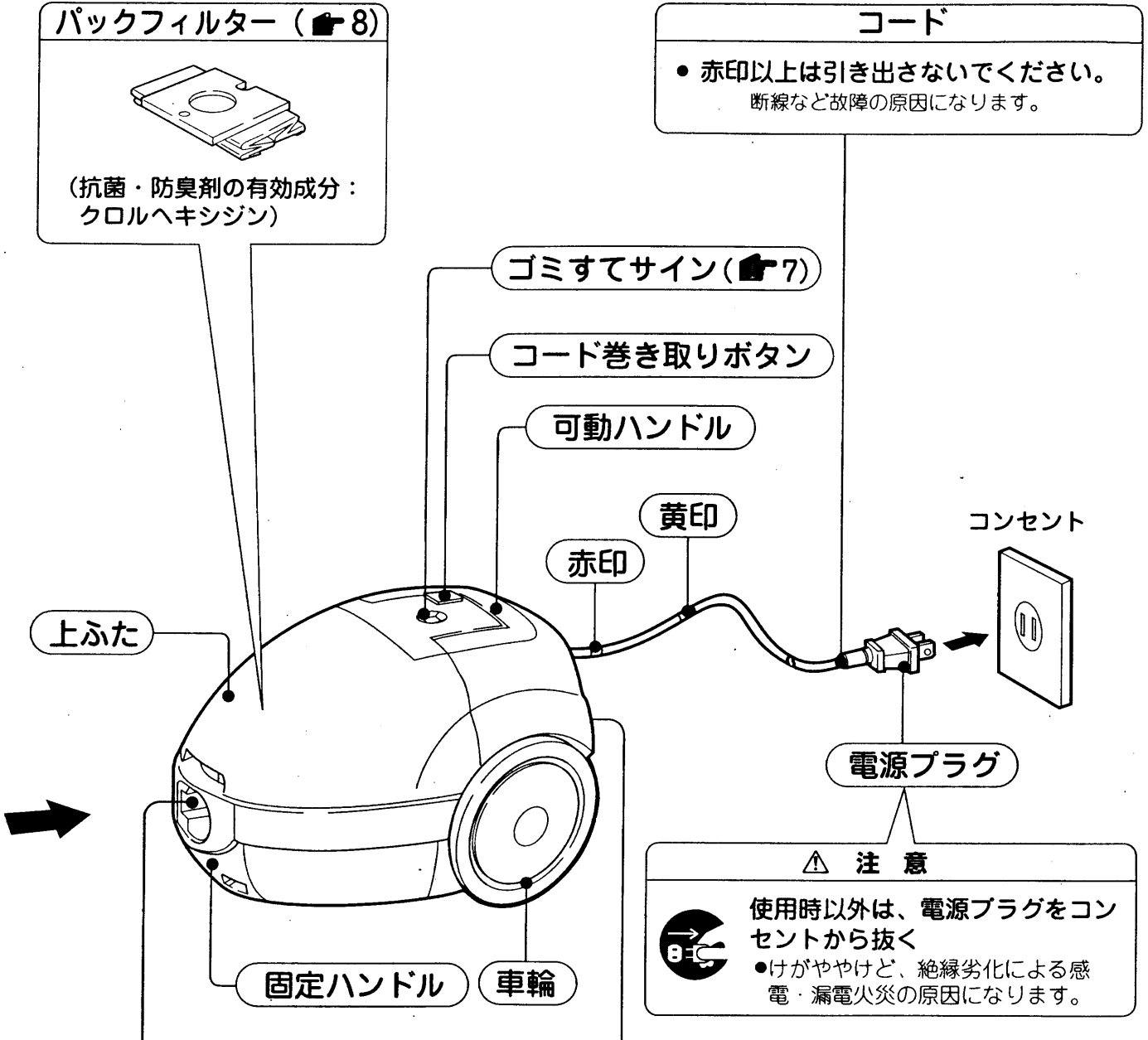
下図の部品があることを確認してください。

(●のあとの数字は主な説明のあるページです)

手モコン (パワーコントロールスイッチ) (●6)



パックフィルター (●8)

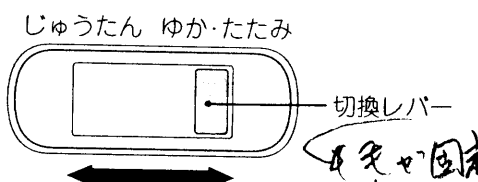


コード
● 赤印以上は引き出さないでください。
断線など故障の原因になります。

注意
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
● けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

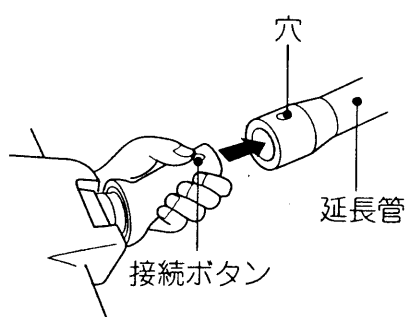
各部のなまえと準備

エアオートブラシ(かるワザヘッド)



- ゆかの種類に合わせてレバーを切り換えます。
- じゅうたんのお掃除はエアオートブラシを前後にゆっくり動かすとごみがよく取れます。
- エアオートブラシをゆか面に強く押しつけると、ゆかに傷をつけることがありますので、注意してください。
- 回転ブラシの軸受部に注油しないでください。
- 手モコンのスイッチを「強」「中」で使用してください。

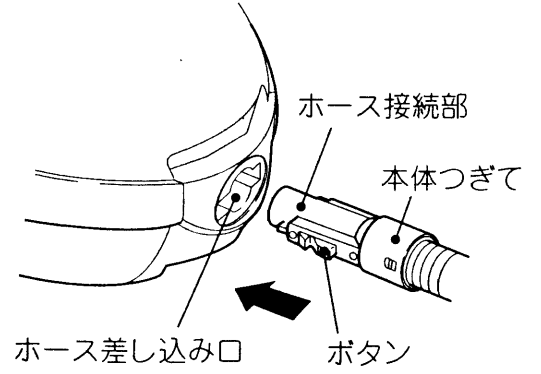
接続ボタン



- 接続ボタンの頭を押しながら、穴に確実にはめ込みます。
- 取り外しはボタンを押しながら、延長管をねじり、引き抜きます。

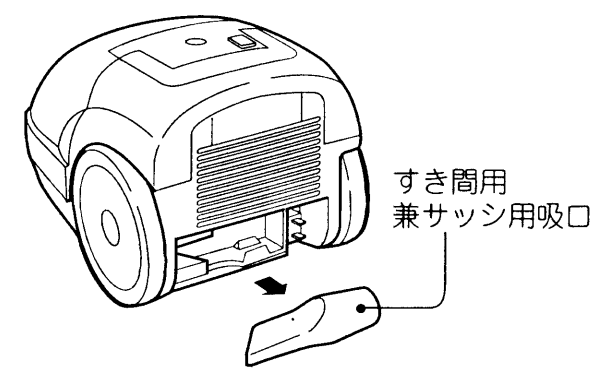
ホース差し込み口

- ホース差し込み口とホース接続部を合わせて押し込みます。



- 外すときはボタンを押しながら抜きます。

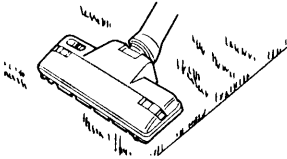
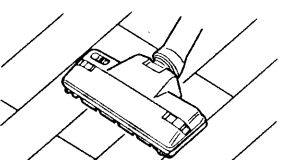
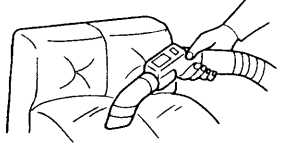
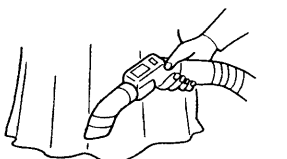
すき間用兼サッシ用吸口

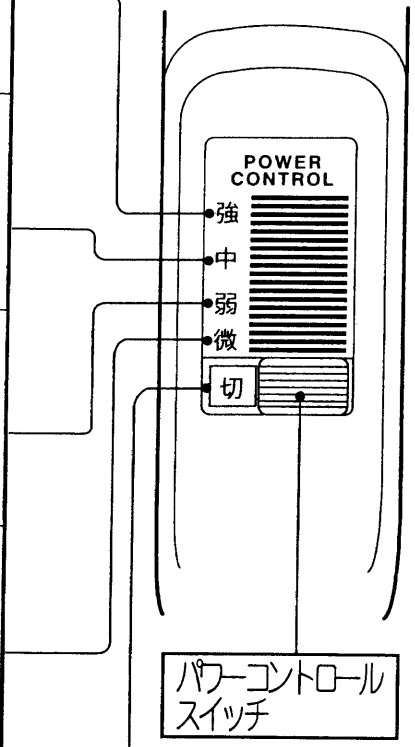


- 部屋の隅などのお掃除に使います。

操作のしかた

パワーコントロールスイッチ

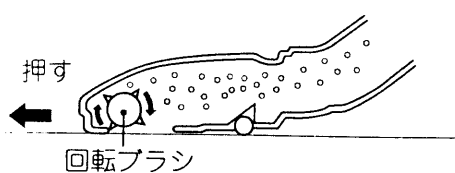
スイッチの位置	こんなお掃除に
強	<ul style="list-style-type: none"> じゅうたんなどのしつこい汚れや、重いごみのお掃除に 
中	<ul style="list-style-type: none"> じゅうたんやゆか、たたみの通常のお掃除に 
弱	<ul style="list-style-type: none"> 静かにお掃除したいときに ソファやいすなどのお掃除に 
微	<ul style="list-style-type: none"> カーテン・薄い敷物などのお掃除に 
切	<ul style="list-style-type: none"> 掃除機の運転が止まります。



エアオートブラシ

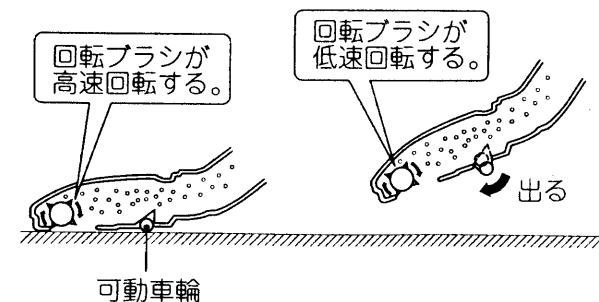
エアオートブラシは吸込力を利用して回転ブラシを回転させています。

- 回転ブラシは押す方向と逆に回転します。この逆回転効果により、押すときの方が引くときよりもごみをよくかき出します。



- ご注意**
- 薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。

吸口を持ち上げたときは、可動車輪が出て回転ブラシが低速回転します。(静かにするためです)

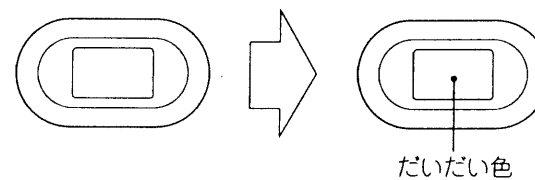


- ご注意**
- 吸口を持ち上げたときは、吸口裏の可動車輪を手で押さないでください。回転ブラシが高速回転し危険です。

ゴミすてサインと保護装置について

ゴミすてサイン

窓が「だいたい色」に変わった場合には、パックフィルターを交換してください。(☞ 8)



続けてご使用ください。ごみを捨ててください。

ゴミすてサインの確認のしかた

- エアオートブラシをゆかから浮かせて、パワーコントロールスイッチを「強」にし、ゴミすてサインを確認してください。

ご注意

- すき間用兼サッシ用吸口などをご使用のときは、吸口を外して確認してください。吸口が付いていると、吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なくゴミすてサインが作動することがありますが、使用上支障はありません。
- 細かな砂ごみなどが多い場合
パックフィルターがいっぱいにならなくても、ゴミすてサインが作動することがあります。
- 綿ごみやじゅうたんのあそび毛などが多い場合
パックフィルターがいっぱいになっても、ゴミすてサインが作動しないことがあります。
- 定期的にパックフィルターを確認してください。

保護装置

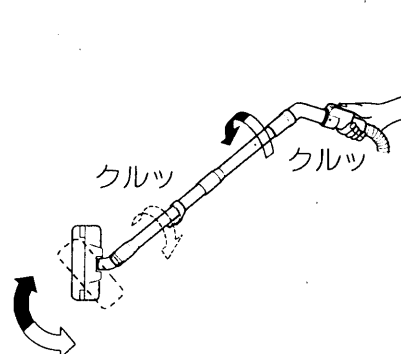
ゴミすてサインが作動したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転が自動的に停止することがあります。

<処置のしかた>

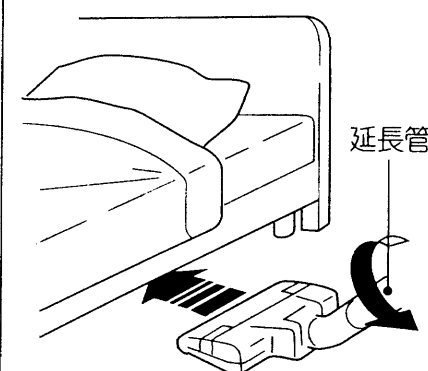
- 保護装置が働いたときは、
 - 電源プラグを抜く。
 - パックフィルターを交換する。(☞ 8)
 - 約1時間待って使用する。

上手なお掃除のしかた

手もとを半回転すると、方向転換が楽にできます。



ベッドの下などは、延長管を寝かせると奥まで掃除できます。



階段などせまい場所では、本体を立てて使うと便利です。



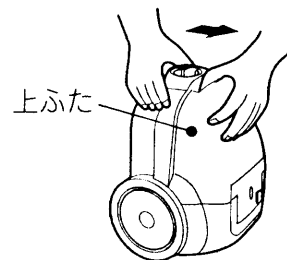
- 本体の落下や、コードの傷つきにご注意ください。

ごみがたまったら

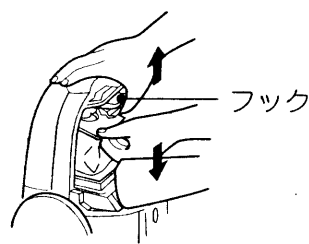
パックフィルターの交換
 ●パックフィルター(別売り部品 12)

ごみの捨てかた

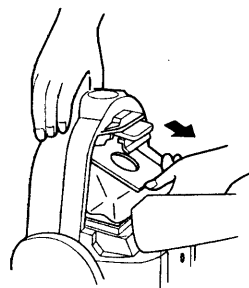
1 本体を立てて
上ふたを開く。



2 パックフィルターを
フックから取り外す。



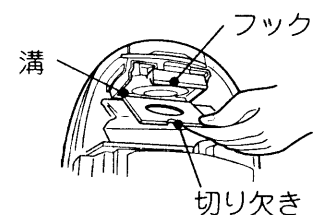
3 パックフィルターを
取り出して捨てる。



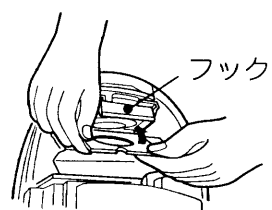
ご注意 ●ごみがこぼれないよう、静かに取り出してください。

取り付けかた

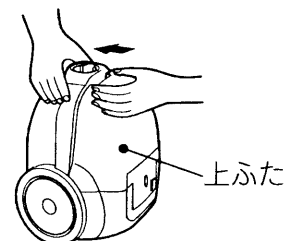
1 切り欠きをフック側
にして溝に確実に差
し込む。



2 ポール紙をフックに
確実にひっかける。



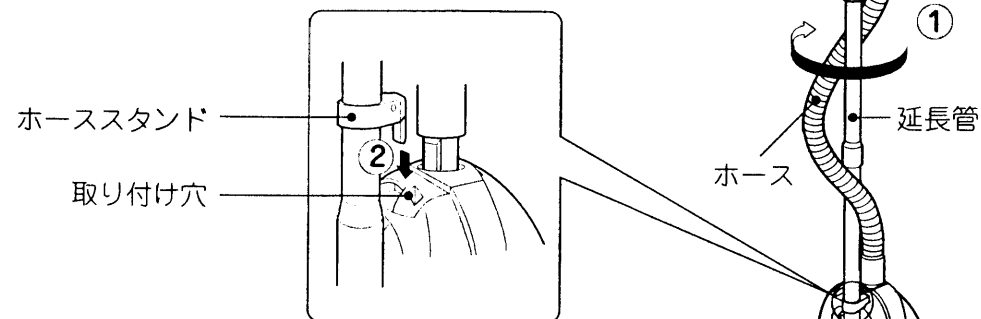
3 上ふたを閉める。



ご注意 ●パックフィルターを取り付けしないで、上ふたを閉めようとしても閉まりません。無理に押さえると、上ふたが破損する恐れがあります。
●破れたパックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。ごみがモーターに入り故障の原因になります。

スタンド収納

- ①延長管を1回転させ、ホースを巻きつける。
- ②取り付け穴にホーススタンドを差し込む。



ご注意 ●スタンド収納状態のまま持ち運ばないでください。ホースや延長管が外れた場合危険です。

お手入れ

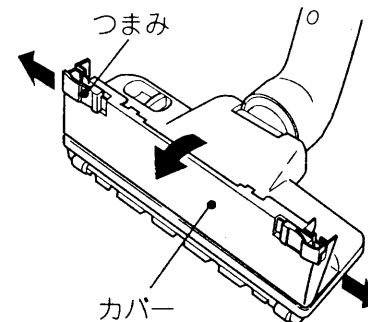
警告



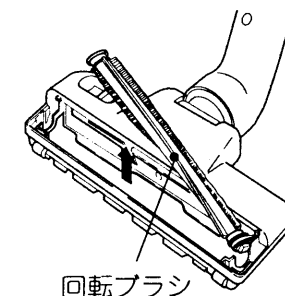
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
●感電やけがをすることがあります。

エアオートブラシ

1 カバーを外す。

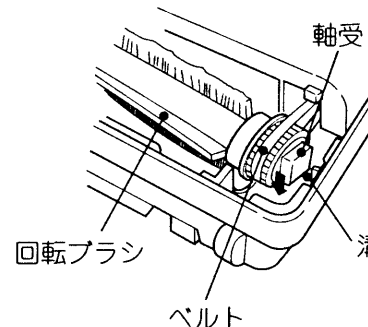


2 回転ブラシを取り外し、
ごみを取り除く。



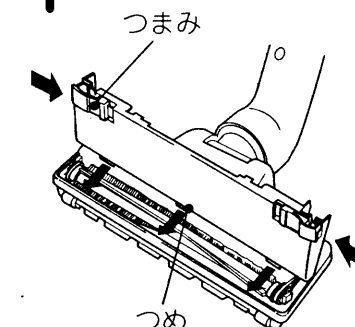
ご注意 ●回転ブラシは、水洗いしないでください。

3 回転ブラシを取り付ける。



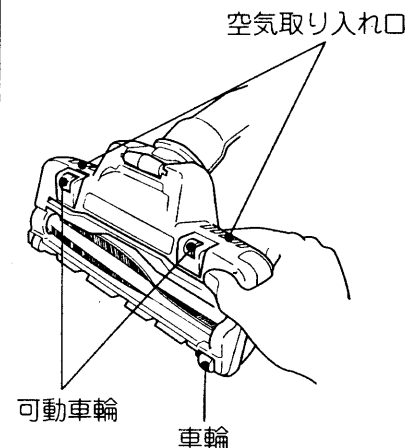
●軸受を溝に入れます。

4 カバーを取り付ける。



●つめを引っかけ、つまみを押し
て固定します。

可動車輪や空気取り入れ口も
お掃除しましょう。

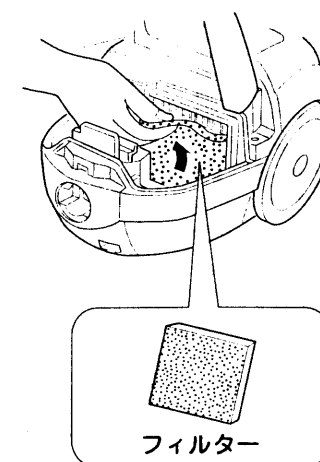


●エアオートブラシを延長管から外し、すき間用兼サッシ用吸
口などを使ってお掃除すると便利
です。

ご注意 ●車輪が摩耗していると、ゆかを
傷つける恐れがあります。
摩耗しているときは、お買い上
げの販売店にご相談ください。

フィルター

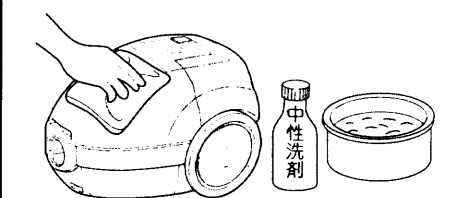
- ①フィルターを取り出す。
- ②フィルターを水で軽くもみ
洗いし、たたいて水気を切
り、十分に自然乾燥させる。
- ③フィルターを元どおり本体
に取り付ける。



ご注意 ●フィルターは洗濯機で洗ったり、ヘアードライヤー
で乾燥させないでください。

本体・付属品

水または、中性洗剤を含ませた、
やわらかい布をよく絞ってから
ふく。




ご注意 ●ベンジン、シンナーなどは、変色、
変形などの原因となりますので、
使用しないでください。

故障かなと思ったら

- 異常が生じたときは、修理を依頼される前に次の点検をしてください。点検の前に必ず電源プラグを抜いてください。

こんなときには	調べるところ	直しかた
 モーターが回らない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	●ホースが本体に完全に差し込まれていますか。	ホースをしっかりと差し込んでください。
	●保護装置が働いて運転が停止していませんか。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し約1時間後にご使用ください。(P 8)
エアオートブラシの回転ブラシが回らない	●回転ブラシ、軸受にごみなどが絡みついていませんか。	「お手入れ」(P 9)をご覧になり、ごみなどを取り除いてください。
 吸込力が弱い	●パックフィルターが目詰まりしていませんか。	「ごみがたまったら」(P 8)をご覧になり、新しいものと交換してください。
	●フィルターが汚れていませんか。	「お手入れ」(P 9)をご覧になり、フィルターを水洗いしてください。
	●ホースやつぎてにごみが詰まっていますか。	ホースやつぎてのごみを取り除いてください。
	●エアオートブラシにごみが詰まっていますか。	「お手入れ」(P 9)をご覧になり、ごみを取り除いてください。
コードが全部入らない、または引き出せない	●コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。コード巻き取りボタンを押しながら、コードを黄印まで引き出してよじれをほぐしたあと、もう一度巻き込んでください。	
排気や本体が暖くなる(特に夏場)	●空気の流れてモーターを冷却しているため、多少暖くなるのは異常ではありません。	

愛情点検



★長年ご使用の掃除機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常があるとき。

▶

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検修理をご相談ください。

アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」(P 10)の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店が別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、付属品(ホース、延長管、エアオートブラシ)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけのときお知らせください。

- 1 形名-CV-T43
- 2 症状—できるだけ詳しく



保証について

この商品は保証書付きです。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。